

2月 ISO 労働リスク無料研修会 開催案内

「リスクアセスメントと安全な労働環境づくり」

－ 化学事故の事例から学ぶ －

主催：NPO法人ISO有効活用センター(<http://www.npo-iso.jp>)

リスクは、いつも身近にあり、発見が困難です。知覚しにくいリスクは、いくつかの条件がそろえば、時や所を選ぶことなく突然、現われ事故になります。事故は、人や物に被害をあたえるため、企業や社会にとって大きなマイナス要素です。しかし、リスクは、アセスメント（予測・評価）を実施すれば、その種類と程度を前もって知ることができ、効果的な予防方法や安全対策をたてることができます。たとえば、現場で多用される化学物質は、使い方を誤ると、危険であり、重大な事故を引き起こします。ガス中毒、火災、爆発などは、その例です。こうした最悪事故を避けるため、異なる化学物質の間で起こる反応をよく知るとともに、リスクアセスメントを利活用し、安全な労働環境や作業環境づくりをめざすことが大切です。

事故が多発している近年、企業は、労働安全衛生法などを守り、労働安全の向上が大きな取り組み課題になっています。今回は、化学の基礎情報に基づくデータを利活用し、実践的なリスクアセスメントを学びます。これは、ISO14001、ISO9001、ISO45001 の運用にもつながる有用な管理手法にもなります。安全な労働環境づくりに関心のある企業様向けにわかりやすく、役立つ研修会を以下のように開催します。皆様の参加をお待ちしています。

日時 令和2年2月25日(火) 15:30～17:00

場所 長岡京市 バンビオ1番館
中央生涯学習センター4階 学習室2
(JR長岡京駅前 徒歩1分)

定員 15名(先着順です)

解説内容

- ・化学のいくつかの基礎とリスク状態
- ・アセスメントの基本とリスク軽減への応用

費用 無料

参加対象 企業経営者、労働安全管理関係者、ISOに関心のある方
ISO認証企業者、ISO有効活用センター会員

参加を希望される方は、事前に下記の事務局西田までご連絡ください。

連絡メールアドレス：office@npo-iso.jp 又は、nishida@e-cks.com

本メール、添付資料に関心ある方に転送ください。

以上

